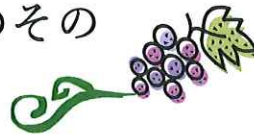




ひかりのその



社会福祉法人雲柱社

光の園保育学校

2024 年度 6 月号

心の栄養

今年度のおひさま文庫がオープンしました。子どもたちが親御さんの手を引いてお部屋に入っていく様子が嬉しく思います。読み聞かせは、好きな絵本やそのひと時の心地よさが心に残り、大きくなってからでも「楽しかった、嬉しかった」と思い出したり、自分は大切にされていたのだと感じ、気持ち癒されるという話を聞きます。わが子に読み聞かせていた頃は、読んでと言われて（今ですかー?!）（またですかー?!）と思ったり、こちらが先に寝落ちしてしまうことが多かったのですが、子どもにとってはもちろん、私にとっても一緒に楽しむ大切な時間だったと実感しています。

どれを読む？どこで読む？そんな些細なことからも子どもの意見の尊重となり、主体性が育まれます。小さい子たちはオノマトペや掛け合いのある絵本も大好きです。絵本の中に入り込む楽しさがあるのでしょう。様々な気持ちや五感を通して、目に見えないものを感じる経験のひとつですね。

6月は子どもの日・花の日があります。健やかな成長を喜び、それを見守り支えてくださる神さまとまわりの方に感謝します。また、雨の日や暑い日が多くなりますので、雨の日散歩や泥んこ遊び等五感を使って自然に親しむ活動も楽しみです。日々のたくさんのお恵みを通して、大人も子どもも心の栄養をたっぷりいただきましょう。

園長 佐々木奈津絵

*その人は流れのほとりに植えられた木。時が巡り来れば実を結び葉も枯れることがない。（聖書）



<6月の予定>

- 3日（月） 子どもの日花の日礼拝
- 6日（木） 誕生会
- 13日（木） 歯科検診
避難訓練（夕方）
- 14日（金） 防犯訓練



「区からのお知らせ」

☆お仕事を辞められる場合や育児休業を取得される場合など、ご家庭の状況に変更がある場合は、『教育・保育給付認定変更申請書』を必ず提出してください。

☆保育料は、必ず期限までにお支払いください。指定期限までに保育料の納付が難しい場合は、子ども施設課入園係までご相談ください。

担当 子ども施設課入園係 TEL03-5608-6152

つぼみ組
(0歳児)



先日、テラスに出て外気浴をしました。マットを敷いて座るとキョトンとした顔、嬉しそうな顔、びっくりした顔、と個々によって表情は様々です。大きなシャボン玉を飛ばしてみると風によって顔の前でパチンと弾けてびっくり 😊 線路のすぐ横が園舎の為、ちょうど通過した電車の大きな音も相まって刺激的だった様子です。室内では保育者が歌を歌うと身体を揺らしたり持っているマラカスを振ったりしてリズムに乗ってくれます。ほんわか癒しの雰囲気子ども達と職員の周りを包み込んでいます



もも組
(1歳児)

アリさん、みつけた!



暖かい日が続き、お散歩が楽しみなもも組です。横川公園であそぶことが多く、帰りには数人ずつ手を繋いで歩いて帰ってくることもあります☆ 横川公園での最近のお楽しみは、虫!! 「何か動いてる!？」と公園の端を歩くアリをみつけた日が始まりでした。最初はアリの動きからも逃げていた子どもたちでしたが、日を追うごとに触ろうとしたり、別の花壇にもいることに気付いたり、ダンゴムシにも興味をもったり…☆ 今ではアリやダンゴムシをみつけるとじーっと観察しています。飛んでいる蝶にも必ず気付く子どもたち。この夏はたくさんさんの虫と仲良くなれますように…!



さくら組
(1歳児)

☆やりたい☆



ある朝、Bさんが水分補給後にイスから立ち上がることを嫌がりました。もっと飲みたいのかな? と思い声を掛けると首を横に振りイヤイヤ。そして視線は後ろの棚へ…。そこにはクレヨンやシール、パズルがあります。「パズルやりたいのかな?」と聞いてみるとニコリと笑顔に! そしてその後 20分以上も夢中になっていました。『やりたい』にあふれている毎日!! 明日などのようなやりたいがみられるかな!?



たんぽぽ組
(2歳児)

現在、クラスでは肋木遊びと「おおかみさん」の歌あそびがブームになっています。ほぼ毎朝「ろくぼくやりたい」「おおかみさん(もりのこみち) やろうよ」と子どもたちからリクエストがあり、多い時には登園後、散歩後、おやつ後と3回「おおかみさん」の歌あそびをするようなことも…(笑)

肋木は散歩で沢山あそんだ後にも「やりたい!」と言われることもあり、さすがに……おやつの後でもいい?

なんて後にしてもらうこともあります・・・(笑)

子どもたちの真っ直ぐな「あそびたい!」気持ちに、どのように応えていこうかと、楽しい日々の悩み?!です(笑)



すみれ組
(2歳児)

ダンゴムシさんこんにちは

横川公園、本所4丁目公園、紅葉橋公園、園庭等外あそびに行くと必ず端の方で集まっている子どもたち。視線の先には…ダンゴムシ!! ダンゴムシ探しはもう慣れたもので、枯れ葉が微妙にモゾモゾするのも見逃しません。見つけると興奮気味に観察したり、捕まえて友だちや保育者に見せに来てくれます。部屋でもダンゴムシの紙芝居や絵本は大人気です。これからも身近な小さい生き物とのふれあいを大切にしていきたいと思います。

ちゅうりっぷ組
(3歳児)

「生きもののかかわり」

公園でもお庭でも、ダンゴムシ探しに夢中な子どもたち。ある日、お庭であそぶと「ダンゴムシ探すー！」と数名の子どもたちがダンゴムシ探しを始めました。

一人一個バケツを腕から下げ、「どこにいるかな…」「葉っぱの下は?」「土の中を掘ってみようよ!」お友だちと相談しながら掘っています。ダンゴムシを見つけるとバケツの中にそっと入れて…

「お腹すいちゃうかな」「ご飯は何かいいかな」「あ! さくらんぼ(赤い木の実)が落ちてた! ダンゴムシさん食べるかな」とバケツの中へ…

その後はじっくり観察。“ご飯ちゃんと食べているかな”“困っていることないかな”と心配するかなのようなやさしい眼差しは、まるで我が子を見つめるお父さん、お母さんのようです。生きもののかかわりを通して、命の大切さが芽生え、新しい気づきに繋がればと思っています。



「ごはんだよ! だんごむし」
保育室にある絵本で、よく読み聞かせをしています。絵本の内容をあそびに繋げている子どもたちです。

石橋真樹子作 「ごはんだよ! だんごむし」
福音館書店 2024年4月1日発行

ばら組
(4歳児)

「ゆり組との関わりのなかで」

現在、ゆり組と一緒に公園や園庭に行くときもあれば、室内でも「ゆりぐみ行ってもいい?」と行き来をしながら一緒に遊ぶこともあります。午睡時にはトントンしに来てくれています。「ゆり組さんが鉄棒やってさ、一緒にやってみたんだ」「〇ちゃんにトントンして欲しいなー」などと、ゆり組を見て挑戦してみたり、名前を覚えて関わるような姿が出てきました。また、ばら組では、はさみや画用紙、すずらんテープなどを使った製作を楽しんでいますが、ゆり組では廃材を集め、それを体に身に付ける物に変身させたりしています。それを見て、ばら組の子どもたちも、紙コップや紙皿なども新たに使用し、ゆり組のように体に身に付ける物を作って、作ったあともそれを使って遊ぶといった遊びの発展が少しずつ見られるようになってきました。「これはね、腰につけて、こうやってなる!」「これは、腕につけてオシャレができるやつ」「これをさ、頭につけてよ(髪飾り)」などと、キラキラした表情で話してくれています。1日のどこかでは必ず、「ゆり組さんはさ…」とゆり組の話が出てきます。「5歳になったら、ゆり組さんになるでしょ?」と、ゆり組への憧れや楽しみも広がっている様です。今後、ファミリーデーなどの行事も含め、更に関わりが密になっていきます。そんな中、ばら組の子どもたちが、ゆり組との関わりからどんな成長を見せてくれるのか楽しみです。純粹で全力な子どもたちは、きっと、たくさん吸収していくんだろうな～。

ゆり組
(5歳児)

『育てる植物🌱決まりました』

☆先月号でお伝えしていました苗選びの結果発表～☆今年度はオクラ・えだまめ・ラベンダー・さつまいもに決まりました。ラベンダーとさつまいもは部屋で芽だしをしてからプランターに植え替える予定です。

子どもたちは毎日のみずやりと葉っぱの観察に夢中です。枝豆は昨年、失敗しているで今年こそ収穫したいです。

『転がしドッジ』

先月初めて、全員で転がしドッジをやってみました! 3チームの総当たり戦! ばら組の時から、やったことはありましたが、全員でやってみたのは初めてだったので「ええ～やダ」とやりたくない子どもが出るのでは…と少し不安もありました。しかしそんな不安はみんなのやる気からすぐに吹っ飛びました! 投げる時も「一緒に投げる?」とキャッチしたものを1人で投げるのではなく、協力する姿や譲る姿も見られ成長を感じました♡逃げる時には「〇〇ちゃん危ない」と教えてあげる姿も見られたのです! ボールが当たってしまい悔し泣きをする子どもも…今までは悔し泣きもなかったのですが、それだけ真剣にゲームに参加する気持ちが芽生えてきたのだと嬉しくなりました。「この間やった転がしドッジまたやりたい～」と声上がり、ゲームをしていく中でボールの投げ方が上達したり、逃げ方も俊敏になったり子どもたちの変化が見られそうです🌟

ほけん



6月13日(木)は歯科検診です

(0歳児クラスは5月15日に実施しました)



子どもの虫歯はできやすく、見つけにくく、治療しにくいのが特徴です。なり始めの虫歯は黒ではなく白い(歯の色よりも白く透明感のない白色)ため、家庭でなり始めの虫歯を見つけるには限界があります。普段から歯医者さんに行く習慣があると、歯医者さんは虫歯がなくて褒められるところというイメージに繋がり、お子さんを怖がらせずに虫歯を防ぐことができます。

光の園では本園と分園でそれぞれ別の日程で年2回歯科検診をしています。本園は**6月13日(木)**9時から歯科検診を行います。ご都合でお休みを予定している方も歯科検診を受けてすぐに降園できるので、できるだけ受けてくださるようお願い致します。



おしよくじ



6月4日は虫歯予防デーです



むし歯のない歯は、健康な体を作るための基本となるものです。丈夫な歯を作るためには、栄養をしっかりととり、歯の清潔を保ちましょう。



むし歯は、むし歯菌が糖分をもとに酸を作りこの酸が歯の表面を溶かすことで起こります。子どもの歯は柔らかくむし歯になりやすいため毎日の歯磨きでむし歯を予防することが大切です。

《歯の原料となるカルシウムを含む食べ物》

- ・牛乳・乳製品・小魚・桜えび・大豆
- ・干しひじき・ごま・小松菜など



よく噛む習慣をつけましょう

よく噛むことは唾液の分泌を促します。唾液には、虫歯予防・消化を助ける・脳の働きを活性化させて記憶力をアップするなどの効果があります。噛みごたえのあるものを、よく噛んで食べることを心がけましょう



【第三者委員とは】

目的：苦情解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や状況に配慮した適切な対応を推進する。

役割：利用者が職員に苦情申し出をしにくい際の苦情解決や、苦情申出人と苦情解決者との話し合いへの立ち合い、助言や解決策の調整を行う。日常的な状況の確認と利用者からの意見聴取などを行う。

2024年度 社会福祉法人雲柱社 第三者委員は園内に掲示していますのでご確認ください。

やまびこ

本園職員紹介の顔写真の掲示について、やまびこへの投書ありがとうございました。以前は玄関に掲示していましたが、プライバシーの関係上現在はしておりません。今後どのような形で行えるかを検討していきたいと思っております。